

平成29年度 国語総合

教科(科目)	国語(国語総合)	学科(コース)・学年	全学科・1学年
使用教科書	標準国語総合(第一学習社)		
副教材等	高校漢字必携(第一学習社)		
履修単位(時間)	4単位(140時間)	履修条件	必修

1. 学習目標

国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。

2. 指導の重点

現代文においては、基本的な知識を確認しつつ、正確に読めることから始め、内容理解を進めて、着実に基礎学力の定着をはかる。
古文・漢文においては、古典の世界に親しむことを第一に考慮して、文語に関する知識を広く提供しながら進める。

3. 学習の計画

学期	学習内容	学習のねらい	学習活動(評価方法)
1学期	随想(一) ・世界は謎に満ちている	・好奇心を持つことの大切さに目を向け、これからの高校生活への抱負を新たにする。	授業の取り組みの観察 ノートの確認 定期テスト
	小説(一) ・羅生門	・短編小説についての理解を深め、小説のおもしろさを味わう。	
	古文入門 ・古文の学習	・古文を学習する意義を知り、今後の学習に意欲を持つ。 ・伝統的な言語文化への興味・関心を広げ、古典を尊重し継承していく態度を育てる。	授業の取り組みの観察 (音読に重点) ノートの確認 定期テスト
	・児のそら寝	・古文に親しみをもち、話のおもしろさを理解する。	
	古文に親しむ ・なよ竹のかぐや姫	・昔話としてなじみのある作品を読み、古文に親しむ。	
	漢文入門 ・漢文の学習 ・訓読に親しむ(一) ・訓読に親しむ(二) ・訓読に親しむ(三)	・漢文を学習する意義を知り、今後の学習に意欲を持つ。 ・漢文に親しみをもち、 ・漢文の構造を理解し、漢字・漢語の正しい意味・用法を理解する。	授業の取り組みの観察 (音読に重点) ノートの確認 定期テスト
	故事成語 ・五十歩百歩	・平易な短い文章を読み、漢文の内容を理解する。 ・古代中国人のものの見方・考え方を知り、それとの比較を通して、日本文化をより深く理解する。	

2 学期	評論 (一) ・水の東西 詩 ・道程 小説 (二) ・卒業ホームラン	・西洋文化と対比された、日本文化の特徴について理解を深める。 ・作品世界をつかみ、詩に込められた作者の思いを理解する。 ・登場人物の性格・心理・行動を正確に読み取る。	授業の取り組みの観察 (音読に注意) ノートの確認 定期テスト
	説話と随筆 ・徒然草 仁和寺にある法師 高名の木登り	・随筆を読んで、人間、社会などに対する作者の思想や感情を読み取る。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。	授業の取り組みの観察 (音読に重点) ノートの確認 定期テスト
	漢詩の鑑賞 ・静夜思 ・春望	・唐詩を読み味わい、中国古典文学への関心を高める。 ・漢詩のきまり (詩形・押韻・構成・対句) について理解する。	授業の取り組みの観察 (音読に重点) ノートの確認 定期テスト
3 学期	短歌と俳句 ・清水へ ・手毬歌 評論 (三) ・イースター島になぜ森がないのか 表現の実践 ・⑤手紙の書き方	・近現代短歌・俳句の代表的な作品を味わう。 ・日本語への理解を深め、想像力や感受性を豊かにする。 ・生態系や自然破壊について認識を深める。 ・手紙の価値と必要性を理解し、実際に手紙を書く。 ・手紙の形式を理解し、形式をふまえた手紙を書く技術を身につける。	授業の取り組みの観察 (音読に重点) ノートの確認 提出物 定期テスト
	物語と日記 ・伊勢物語 東下り	・歌物語を読んで古文に親しむ。	授業の取り組みの観察 (音読に重点) ノートの確認 定期テスト

4. 評価規準と評価方法

関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。

具体的な評価の対象

- ・授業での取り組み
- ・提出物
- ・単元ごとの小テスト
- ・定期テスト

5. その他 (留意すべき点・担当者からの一言)

生徒の基礎学力や興味に応じて、新たな教材を取り入れながら、進度も変化をつけながら授業を進めていくこととなります。